

めぐりアート静岡

記憶をめぐる 記憶をつくる

2016/11/1^{TUE} → 11/20^{SUN} 観覧無料
※一部会場別料金 ※一部有料

「めぐりアート静岡」は、静岡市内のさまざまな場所を会場に、今を生きるアートを紹介する展覧会です。静岡大学を中心に3年前から始まりました。今年、静岡県立美術館、静岡市美術館のエントランスホール・多目的室に加えて、新たにJR東静岡駅北口の「アート＆スポーツ／ヒロバ」、そして旧マッケンジー住宅と中勘助文学記念館を会場に、6人と1組の作家を紹介します。静岡市美術館では、Nerhol（ネルホル）の作品を展示します。



左より Nerhol 《multiple-roadside tree #3》2016 / 《ATLAS》2014 / 《Oratorical Type》2008
 ©Nerhol Courtesy of YKG / Yutaka Kikutake Gallery

Nerhol（ネルホル）

グラフィックデザイナーの田中義久と彫刻家の飯田竜太によるアーティスト・デュオ。2007年結成。田中がアイデアを“練り(=Ner)」、飯田が“彫る(=hol)”ことより命名。代表作に3分間にわたり連続撮影した約200枚のポートレートをプリントし、重ねて“彫った”《Misunderstanding Focus》(2012)や、街路樹を5mm単位で輪切りにし撮影したプリントを重ねて“彫りだした”《multiple-roadside tree》(2016)など。

◆その他会場情報



日詰明男



岩野勝人



千葉広一



鈴木基真



福井利佐



木下琢朗



<http://megururi.net>

10/25^{FRI} → 11/13^{SAT}
 静岡市美術館

Nerhol

(田中義久・飯田竜太)

「めぐりアート静岡 記憶をめぐる 記憶をつくる」

広報用写真申込書 Fax:054-273-1518 Mail:info@shizubi.jp

静岡市美術館 写真貸出担当:青木・大庭 Tel:054-273-1515

「めぐりアート静岡 記憶をめぐる 記憶をつくる」の広報用写真(①~③)を希望される方は、本用紙に必要事項をご記入の上、上記FAX番号、もしくはEメールでお申込みください。

①タイトルロゴ1

めぐりアート静岡

記憶をめぐる 記憶をつくる

②タイトルロゴ2

めぐりアート静岡

記憶をめぐる 記憶をつくる

③Nerhol 作品画像



Nerhol 《ATLAS No.006》2014
 ©Nerhol
 Courtesy of YKG / Yutaka Kikutake Gallery

御社名 _____ (ご担当者名)

貴媒体・番組名 _____ 掲載予定日 _____

〒 _____ 丁目 _____ 番 _____ 号 _____
 ご住所

TEL _____ FAX _____

E-mail _____

備考 _____

広報用写真の使用に関するお願いとご注意

- *1 作品に文字やほかのイメージを重ねることはできません。部分使用やトリミングされる場合は事前に確認をさせていただきます。
- *2 ご使用の際は、必ずクレジットを明記してください。
- *3 作品の画像のご使用は本展の告知を目的とした記事・番組に限りです。また、本展終了後の掲載、放送などは原則としてご容赦願います。
- *4 デジタル画像は全てjpgです。ご送付の手段についてはメール送信となります。
- *5 ご掲載紙・誌を1部御寄贈いただけますようお願いいたします。

【画像貸し出し、記事校正、本リリースについて】静岡市美術館 青木、大庭(広報担当) tel.054-273-1515
 〒420-0852 静岡市葵区紺屋町17-1 葵タワー3階 mail:info@shizubi.jp

【イベントの詳細について】静岡大学教育学部美術教育講座(漆畑雅子)tel.054-237-9540(月一木9:00~16:00)
 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 mail:urushibata.masako@shizuoka.ac.jp

主催:静岡大学/静岡県立美術館/静岡市美術館/静岡市/(公財)静岡市文化振興財団



キリトリ